

三陸北部署職員等 QGIS 講習会の開催

令和5年7月18日

宮古市うみマチ広場 3階大会議室

令和5年7月18日、有限会社 道又林業 専務取締役 野邑真路 氏を講師に迎え三陸北部森林管理署、宮古農林振興センター、山田町、林業事業体が参集した QGIS 講習会を開催しました。

今回の講習会開催は、講師の野邑真路氏から、森林環境保全整備事業の契約に係る事務手続き等に QGIS で作成したデータを提出したいとの相談が発端でした。

QGIS については、職員の一部は認識しているものの、ほとんどの職員が良く判らない当署の実情もあり、この機会に QGIS について理解するため職員研修として講師を依頼し実現したものです。

内容としては、QGIS に国有林基本図等のデータを取込み、路網計画の作図、路網情報の表示を行い申請に添付できる図面の作成、作成した図面の利用法までをパソコンを使用、実際のデータを取込みながら作成、保存しました。

また、作成した PDF 図面をタブレットのアプリにダウンロードすることで、電波 (Wi-Fi 環境) が無くても GPS 情報からタブレット上に現在位置が表示され、入山時の位置確認や進捗状況の確認ができ事業実行にあたり有効に活用・利用できることが判りました。

高齢化が進む林業ですが、これを機会に路網計画者のベテランとパソコンに強い次代を担う者が連携することにより、路網計画、作設技術などのデジタル化ができれば未来が開ける気がします。

今回の開催にあたり、忙しい中にも関わらず各団体等より 37 名の受講をしていただき、誠にありがとうございました。

(受講者：事業体等 16 名、自治体等 5 名、久慈支署 4 名、三北署 12 名)

